



～魂で戦え!!～

いよいよ平成30年度沖縄県高等学校総合体育大会が始まります。

特に部活動に心血を注いできた3年生諸君にとっては、一大イベントであり、高校生活最後の試合になります。高校総体はこの学校においても、すさまじい練習と並々ならぬ決意が感じられます。そこで校長としても気合いの入れ方が違いますが、しかし望むことは毎年同じ3点です。

1. 練習で培った力を全て出すこと。
2. 激しく戦うこと。
3. みんなの後ろには全職員、全生徒等がいるのを忘れないこと。



1つ目で最も大切なことで、スポーツも人生も一緒です。持っている力を大事なときに出せる人になって欲しい。2つ目は最後の最後まで必死の力を出すこと。最後は魂で戦うことです。3つ目は自分たちだけで戦っている訳ではありません。これまでお世話になった人たちのことを忘れてはなりません。顧問、コーチ、保護者、友人等に感謝を忘れないことです。

また、文化系部活動のみなさんも様々な発表会、コンクール等が始まると思います。日頃から専門的な感性を磨き、その活動を継続しているからこそ、その道の奥深さが認識できるものと思っております。引き続き努力を積み重ねて、探究して欲しいと思います。そのような地道な活動が作品等に表れてくるものと思いますので、是非すばらしい成績を残せるよう期待しております。

生徒の皆さんの健闘を祈っています。 校長

～ピカイチコンクール～

5月15日(火)にピカイチコンクールが行われました。全生徒が気合いを入れて教室内外の割り当て場所をキレイにしてくれます。

HR、ベランダ、廊下で満点だったクラスは、3年3組、6組、7組、2年3組の4クラスです。まさに全員で取り組んだ証であると思います。校長からも“あっぱれ!”の言葉を贈りたいと思います。

学年の平均点を見ると、20点満点中2年生が18.6点でトップ。続いて3年生17.3点、1年生は14.8点でした。2年生の最低点が17点なのでかなりレベルの高い清掃の仕方をしている様子がかがえます。少し心配なのは1年生です。点数の低さに“目が点”になってしまいました。ピカイチコンクールの趣旨をよく理解して取り組んでほしいものです。



学校は公共の施設です。みんなが大切に使用することによって、爽やかな環境が作られていきます。みんなで力を合わせて浦高を大切にしていきましょう。 校長

*** 校長雑感 ***

浦添高校後援会から今年も“浦高キャップ”を贈呈された。毎年1年生全員がもらっている。その他にも、九州大会や全国大会へ県代表として出場する選手に“激励金”がある。さらに生徒の自学自習を支えるために、“自学自習ノート”の進呈を受けている。浦高後援会は生徒のみなさんの活躍を常に支えていますよ。感謝の気持ちを忘れないようにしましょう。

～～～ 時の言葉 ～～～

勝てる、と思えば勝てる。
勝利には信念が必要なのだ。



ウィリアム・ヘイズリット (作家、批評家)

19世紀に活躍したイギリスの作家の言葉。どんな勝負においても「必ず勝てる」と強く信じて挑むことが大事である。どんな困難な時も、どんな不利な状況にあっても、その姿勢を堅持する。それが、周囲を勇気づけ士気を高めることに繋がっていく。自分たちが積み上げてきた努力を信じるのである。 校長

～ ゲーム依存症 ～

大変気になるニュースを見た。ネットゲームにはまって社会からドロップアウトした人が増えているそうだ。ゲームに没頭するあまり睡眠時間が減少し、疲労などにより、人間らしい生活を営むことが困難になっているようだ。

この現象は、中国、タイ、韓国等でも問題になっていて、国としての対策が取られている。

ゲームに夢中になっている諸君、自分がゲーム依存症になっていないか考えたことはありますか？もし「やめたいけど、やめられない」という状況があれば、真剣に対策を取らなければなりません。依存症は本当に恐ろしい病気です。

校長